

子ども・若者の自死予防啓発セミナー
身近なわたしたちができること
「早期に身近なひととつながる地域づくり」
～みやぎ子ども・若者自死予防対策ネットワーク～

宮城県の自殺対策計画に伴う地域団体による支援活動は、継続的に行われていることで、自殺者の数は減少傾向にある一方、10代・20代は横ばいではあるものの若い世代にとってのこころの健康課題であることは否めない。また世界的にみても、日本だけが10代・20代の死因のトップは自殺であることは著しい。それらを鑑み、思春期の子どもや若者に特化した支援が必要不可欠であると同時に、地域団体が持つそれぞれの強みを活かして、子ども・若者の自死予防取り組んでいくことが今後の解決の糸口となると考える。このセミナーでは、このテーマに関心のあるすべての方々と一緒に「わたしたちができること」は何かをディスカッションしながら探っていきたいと考えます。

日時 平成30年1月29日(月)
13:00 ~ 16:30 (受付12:40~)

場所 エルソーラ仙台28階 大研修室
(仙台市青葉区中央1丁目3-1)



参加費 無料 (テキスト含)
定員 40名
申込方法 申込書にご記入の上FAXかメールにてお申込下さい

FAX 022-762-5853

Mail info@npo-switch.org

申込締切 平成30年1月24日(水)

<セミナープログラム内容>

講演「若者の自殺対策の現状と課題」

石井 綾華氏 NPO法人Light Ring 代表理事

～若者自殺対策全国ネットワークの取り組みから～

「子どものメッセージからおとながどう寄り添うか」

相澤 治氏 NPO法人子どもグリーフサポートステーションプログラムディレクター

～子どもグリーフサポートの活動から～

グループディスカッション・ワークショップ

「子ども・若者の自死予防のために、私たちに何ができるか」

～グループディスカッション、ワークショップ～

この研修は平成29年度宮城県自死予防強化事業補助金により実施しております。

主催 特定非営利活動法人Switch

【講師 紹介】

石井 綾華氏 特定非営利活動法人Light Ring. (ライトリング) 代表理事



精神保健福祉士、自殺対策全国民間ネットワーク 共同代表・設立発起人、新宿区自殺総合対策会議委員、新宿区自殺総合対策会議若者支援対策専門部会委員、港区自殺対策関係機関連絡会委員、作新学院大学客員講師 小学生の時に摂食障害で入院し、精神科医療の現状を知る。高校生の時に父がアルコール依存症で他界する。この経験から、心の病は「医療者だけが治す病気」ではなく、身近な人など多様な人が関わり解決を目指す社会問題であると考え、治療ではなく予防の観点から若者のソーシャルサポート力支援に力を入れて活動している。

相澤 治氏 NPO法人子どもグリーフサポートステーション



プログラムディレクター、NPO法人ほっぷすてっぷ 理事

1975年生、宮城県出身 2008年、兄を自死で失う。2011年10月より、死別を体験した子どもを対象としたグリーフサポートに取り組む。2014年より「みやぎ子どものこころのデザイン教育実行委員会」に参加。宮城県内の中学校等において心の健康に関する出前授業を行う。

子ども・若者自死予防研修 参加申込書

ご所属	担当者名
ご住所 〒	
ご連絡先 — —	メールアドレス @
参加者名	参加者の属性
	学校関係者・学生・家族 医療・福祉関係者・その他 ()
	学校関係者・学生・家族 医療・福祉関係者・その他 ()

●上記ご記入のうえ、FAXもしくはメールにてお申込ください

FAX: 022-762-5853 mail: info@npo-switch.org

主催事務局 特定非営利活動法人 S w i t c h

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡1丁目6-3-602

TEL 022-762-5851 FAX 022-762-5853

この研修は平成29年度宮城県自死予防強化事業補助金により実施しております。

主催 特定非営利活動法人 S w i t c h